

伊藤硝子産業 としての答え ～ 具体的行動 ～

11 住み続けられる
まちづくりを



11.5 災害による死者数、被害者数、
直接的経済損失を減らす

11.b 総合的な災害リスク管理を
策定し、実施する

A. 「市民救命士」講習

応急手当の重要性を正しく理解し、
とっさの勇気ある行動で救命率を上げる。

A. 「市民救命士」講習を社員全員で受講



AED（自動体外式除細動器）

AEDとは、Aut0mated External Defibrillator の略で、
コンピューターによって、傷病者の心臓のリズムを
自動的に調べて、必要な場合に限り電気ショックを
実施できる医療機器。

実際にある機器（デモ機）を使用し、
AEDを用いた心肺蘇生法を学びました。

適切なマスク着用、消防署員や
社員の適切な距離確保し、
新型コロナウイルス感染防止対策を
行い、受講しました。



この講習日は、若手社員から
ベテラン社員 全員で、
最後まで真剣に受講しました。



普通救命コースⅠ 受講者 様

市民防災総合センター長

市民救命士講習修了証の送付について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、このたびは市民救命士講習を受講していただき、誠にありがとうございました。
受講された皆さんは、「市民救命士」としての所定の知識・技能を習得されましたので、
下記の通り修了証を交付いたします。
今後は、「市民救命士」として、とっさのときに勇気をもって行動していただくとともに、
この講習で習得した技能の維持向上に努めていただきたいと思います。

記

1 修了証交付部数 15 名

2 交付講習日 令和 3 年 12 月 24 日

3 そ の 他 修了証を確認のうえ訂正がありましたら、ご連絡ください。

応急一方弁付
TABLET
MASK
タブレットマスク

市民救命士講習修了証
普通救命コース
神戸市消防局

